

で有望な選手の県内定着を目指すし、地元企業への就職を支援する。

パ

トの活動を支援することで会員の知名度アップにつながるが、選手権は400人で決勝まで進み8位だった。

監視ソフト

スピルに導入

アイセターナは、豪州のソフトウェア会社・アイセターナ社が開発した。防犯カメラの映像をAIが解析し異常の有無を判断する。異常と判断した場合、該当する映像を監視モニターに強調して表示するため、警備員の見落としを防ぐ効果が期待できる。

全日警はアイセターナの取り扱いを2018年に開始した。自社で警備を行う物件で利用するほか、ほかの警備会社が警備を担当する物件にも導入している。他社担当の物件は他社が操作するが、保守・メンテナンスについては全日警が担当する。

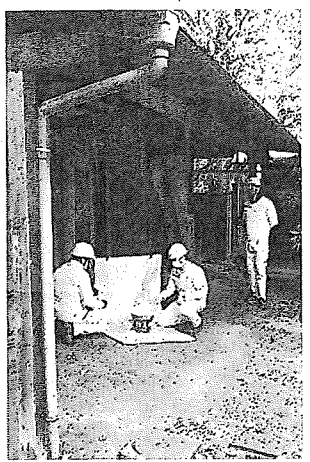
7000円のライセンス料が必要だ。21年度末現在9か所の物件に導入し、自社が警備を行う物件は5か所。22年度は5か所程度の導入を目指す。

使用電力の全てを再生可能エネルギー由来の電力にするなど、環境配慮型の設備を採用した点が特徴だ。警備は全日警以外の警備会社が行い、行き先階案内に顔認証システムを導入したほか、自律走行型の警備ロボットも稼働している。

CSP

文化財向け火災監視システムの実証実験を行う

セントラル警備保障（CSP・東京都新宿区、澤本尚志社長）は3月22日、ITベンチャーのイーアイア（同千代田区、胡浩社長）と埼玉県川越市教育委員会（新保正俊教育長）が実施したAI火災防止監視システム「スパークアイ」の文化財向け実証実験に協力した。



実証実験用に炎を作る（イーアイアイ提供）

実験は市の指定文化財（史跡）・原田家住宅東蔵で行われた。スパークアイを搭載した検知カメラが炎を感知し、CSPの首都圏指令センター（さいたま市中央区）に火災発生信号が送られ、待機所である川越ターミナル（川越市）から警備員が現場に急行した。警備員は現場で出火を確認し消防に連絡するとともに、一次消火活動を行った。

実験はイーアイアイと教育委員会が中心となって実施したが、警備員の駆け付け確認が条件となっていたため、CSPに協力を要請したものの、スパークアイはAIが炎を画像認識し、送信先のスマートフォンなどに炎上している動画を送ることができる。実験では教育委員会担当者のスマホ宛に動画情報を送ったが、警備会社の指令室に備えたスマホに送信することも可能だ。

GUARDMAN UNIFORM & GOODS **G-Best** 働くプロフェッショナルをパ

ファンの力で抜群の冷却性能！ 隊員の確保にも！

空調服 警備用 空調服

生理クーラー®の原理を利用

人の身体には発汗による生理的な冷却システム「生理クーラー®」が備わっています。体温が上がると汗を出し、蒸発する際の気化熱で体温を下げるすることができます。この「生理クーラー®」の気化熱と「空調服」のファンを利用して涼しく快適な環境を作ります。暑い現場での作業環境の改善や、熱中症の防止も期待できます。

ただ単に涼しいだけじゃない！！

空調服®の着用効果

1. 疲労軽減
2. 熱中症対策
3. 作業環境の改善により、隊員の定着率アップ、採用コストの削減が図れます。

空調服、本体とファンユニットバッテリーセットを組み合わせて使用します。

ファンユニットバッテリーセット

2022年

NEW

ついに登場！！

空調服® ベスト

「制服の上から着用したい。」
「夜光チョッキと兼用したい。」
「気温や天候によって着脱したい。」
そんなお客様の声をカタチにしました。

GK906
空調服。ベスト(反射付)
¥オープンプライス+税

※摩擦や洗濯回数により反射材が剥離する事がありますので、あらかじめ御了承下さい。